

事業実績書添付資料【ホームページ掲載用】

令和 3 年度 企画提案型校区活性化事業

協議会名：重富校区コミュニティ協議会

事業名：けんのひら塾～年間通しての体験学習～

参加人数	延べ 260 名
------	----------

【事業の内容】

地元内外の方々(元教職員・特技を持たれた方)を講師に招き、重富小児童の希望者(4～6年生)に授業を行う。けんのひら塾参加者を対象に、『かごんまそらバス』を利用して県内の名所を巡り、鹿児島島の歴史に触れてもらう。重富海岸で『干潟のいきもの観察ツアー』を実施。くすの木自然館の浜本麦さんにガイドをしていただく。あいらびゅーFM を利用し、『第 40 回少年の主張』を発表する。

月日	実施内容
7月26日	習字指導
7月27日	食育「薩摩食を体感しよう」
7月28日	植物採集と標本づくり
7月29日	ヨガってな～んだ!?
8月3日	体幹トレーニング
8月4日	竹細工バンブースピーカーを作ろう
8月5日	干潟体験
8月6日	性教育「大切な自分の体と心を守る」
11月23日	かごんまそらバス
12月12日	第40回少年の主張 あいらびゅーFM

【事業風景】

7月27日(活動内容 食育 薩摩食を体感しよう)
 [コメント] 日本を代表する食育研究家『榎木春幸氏』を講師に迎えて、贅沢な調理実習を親子での参加も含めて実施。
 赤米を土鍋で炊き、オリジナルのゴマだれそうめんやきつまつ汁、唐揚げなどバラエティに富んだメニューが満載でした。



12月12日(活動内容 第40回少年の主張)
 [コメント] 重富小中学校の児童生徒8名に自分たちの思ったこと、感じたこと、将来こうありたいなどの発表をしてもらう。以前は公民館等で発表していたが、あいらびゅーFMの番組を利用して、始良市民に聞いてもらう。発表前の2時間で朗読家の浜本麗華さんに、読む時の姿勢、声の出し方など指導していただいた。



事業を振り返って・・・

[コメント] コロナに翻弄された一年でしたが、コロナだったからこそ知恵を出し合い、出来た内容が多くあったと思います。更に来年は、様々な分野の講師を招き、年間通しての授業を開催し、子供たちが楽しく学んで成長できるようにパワーアップしていきたいと思っています。